

<お知らせ情報（C情報）に至らないごく軽度な機器故障>（月報）

（機器の故障に起因する不適合事項（軽微なもの））

平成 28 年 8 月分（11 月 30 日現在）

No.	発生日	設 備	概 要	処置状況	発生場所
1	H28.8.3	エアロック扉 （建屋内の負圧を維持し、管理区域内から外部への放射性物質の漏洩を防止するために二重で設置されている扉）	原子炉建屋南側出入口に二重に設置しているエアロック扉の開閉ができないため、調査を行ったところ、当該設備制御盤の漏電ブレーカーが作動していることを確認した。このため、当該ブレーカーを断とし、南側エアロック扉の使用を中止した。 調査の結果、エアロック扉の横にある電線を収納しているボックスの固定部にがたつきがあり、ボックス内の電線余長部がはみ出してボックスと壁面の間に挟まり、電線の被覆が損傷し、短絡したものと推定した。 このため、ボックスの固定部を増やすとともに、電線余長部の短縮を行った。	処置済み	原子炉建屋
2	H28.8.5	高電導度廃液系設備 （プラントで発生した高電導度の廃液を処理する設備）	高電導度廃液系収集タンク水の処理のため、2台ある濃縮装置のうち1台を起動したところ、加熱蒸気の導電率が高いことを示す警報が発生し、当該濃縮装置が自動停止した。 <u>原因調査の結果、濃縮装置加熱用蒸気配管に設置している逆止弁に偶発的に錆等の細かい異物が付着したことにより、弁の密閉性が低下したため、高電導度で微量の放射性物質を含んだ処理水が濃縮装置加熱用蒸気の導電率測定用配管に混入したことを確認した。</u> このため、当該逆止弁の分解点検および清掃を実施し、密閉性を確認した上で復旧した。 <u>また、濃縮装置運転前に逆止弁の健全性を確認することとし、確認方法について手順に反映した。</u>	処置済み	サービス建屋

3	H28. 8. 25	<p>マルチエアコンシステム (各部屋の温度・湿度の微調整を行うシステム)</p>	<p>サービス建屋換気空調系設備のマルチエアコンシステム点検において、フロンを回収したところ、フロンが漏えいしていることを確認した。</p> <p>現場確認を行ったところ、フロンを封入している配管が損傷していたことから、当該配管の取替えを行い、復旧した。</p> <p>原因調査の結果、屋外に設置している室外機の外板がずれ、ずれた外板とフロンを封入している配管が繰り返し接触することで損傷し本事象が発生した。</p>	処置済み	屋 外
4	H28. 8. 27	<p>屋外計装配管凍結防止設備 (計装配管の凍結を防止するための設備)</p>	<p>屋外計装配管凍結防止分電盤において、一部の漏電遮断器が作動していることをパトロールで確認した。このため、当該漏電遮断器を断とし、当該遮断器の負荷の凍結防止ヒータを使用停止とした。また、外観確認したところ異常は見られなかった。</p> <p>その後、詳細調査を行った結果、雨水の<u>浸入</u>により、配管に設置されているヒータケーブル等が劣化していることを確認したことから、劣化が確認された箇所を取替え、復旧した。</p> <p><u>このため、定期的にヒータケーブルに巻かれている保温材の劣化や腐食等を目視で確認することを手順へ反映した。</u></p>	<u>処置済み</u>	屋 外

5	H28. 8. 29	<p>エリア放射線モニタ設備 (エリアの放射線を連続的に測定・監視する設備)</p>	<p>中央制御室において、「原子炉建屋原子炉棟放射能高」警報が発生し、即復旧した。調査を行ったところ、原子炉建屋1階東側出入口付近のエリア放射線モニタの指示値に一時的な上昇が確認された。当該モニタの点検を実施したところ、機器の異常は確認されなかった。</p> <p>当時の作業状況を確認したところ周囲の作業実績はなく、当該モニタにおいても機器の異常も確認されなかったことから、詳細な点検を行い、復旧した。原因調査の結果、当該モニタへ作業員等が接触したことによる誤動作が原因と推定した。このため、接触しやすいモニタの設置箇所に注意喚起表示を実施した。</p>	処置済み	原子炉建屋
6	H28. 8. 31	<p>火災検出器設備 (火災発生の有無を検知する設備)</p>	<p>危険物設備点検において、軽油タンクに設置してある火災検出器を点検したところ、収納箱の蝶番が変形し、蓋が半開になっており、閉められない状態となっていることを確認した。このため、収納箱の取替を実施し、復旧した。原因調査の結果、蓋ハンドル部に発錆が確認されており、蓋が閉まりきっていない状態で強風に煽られ蝶番が変形したものと思われることから、自然現象による一過性の事象と判断した。</p>	処置済み	屋外

・「不適合」とは、要求事項を満たしていない状態をいいます。

※処置状況欄記載の「対応中」、「補修済み・取替済み・復旧済み」、「処置済み」については、以下の状況をいいます。

- ・対応中 : 要求事項を満足する状態に復旧中です。
- ・補修済み・取替済み・復旧済み : 要求事項を満足する状態に復旧済みです。
今後、原因調査、対策等を講じます。
- ・処置済み : 要求事項を満足する状態に復旧し、原因調査、対策等を実施済みです。
なお、今後、水平展開について検討・対応します。

・今月の更新箇所は下線で示しています。